



84113-XMGB -K0S0 N-ONE GURNEY FLAP

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

〔適合車種〕 N-ONE DBA-JG1-320、330、420、430

N-ONE RS 6BA-JG3・4

〔色記号〕	無限色	ホンダ色記号	色名
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
4. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
5. ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行って下さい。
6. 定期的にボルトの緩み等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
7. 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

株式会社 M-T E C 商品事業部 国内販売課

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

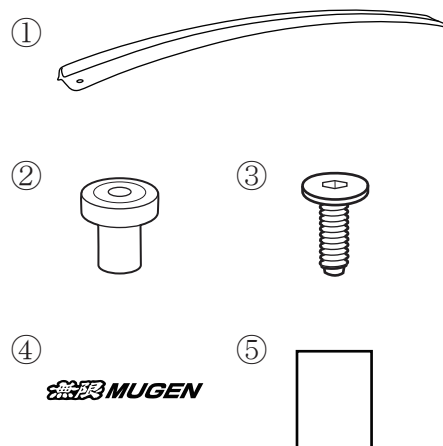
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. ガーニーフラップが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ガーニーフラップに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ガーニーフラップ	1
②	ウェルナット	2
③	低頭ボルト	2
④	ステッカー	1
※ステッカーの貼り付けに関しては任意です。		
⑤	型紙	1



【必要工具】

- ・ドリルφ3、φ6、φ8・キリ・六角レンチ
- ・ハサミ
- ・イソプロピルアルコール
- ・ウエス
- ・マスキングテープ

◇◆塗装作業の注意事項◇◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【未塗装品】

※塗装済み品の場合はP3の「I. 取付準備」から始めて下さい。

ガーニーフラップを車体色で塗装する。その際に両面テープをマスキングすること。

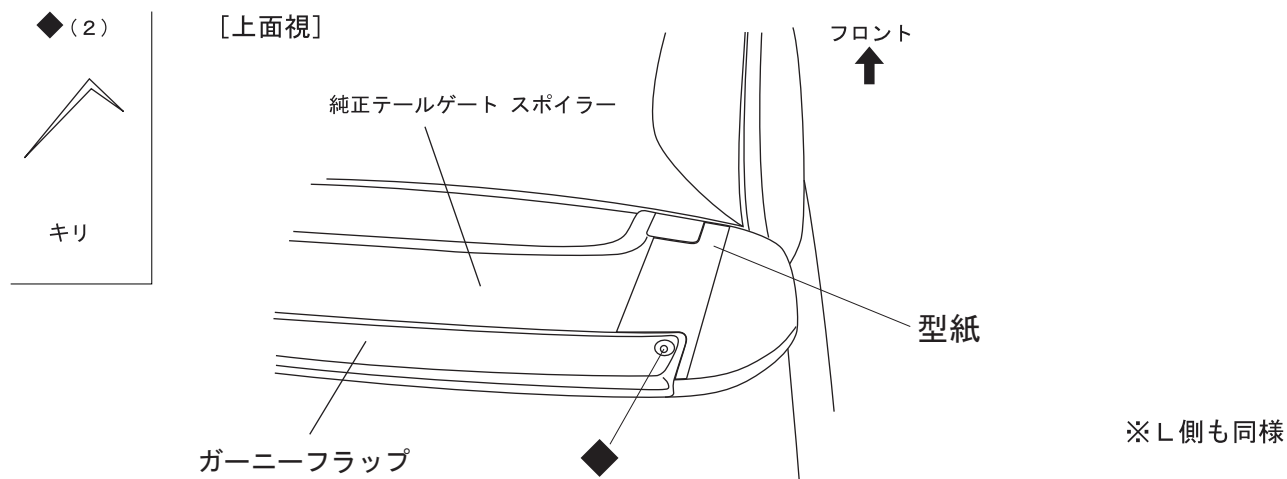
〔裏面視〕



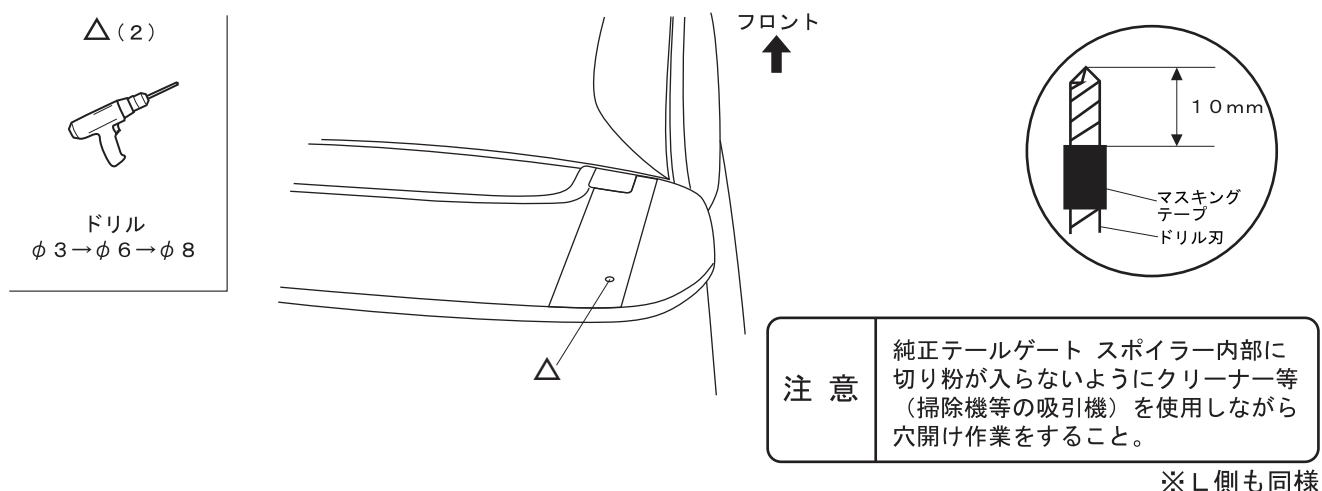
I. 取付準備

- 《注意》・ガーニーフラップおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

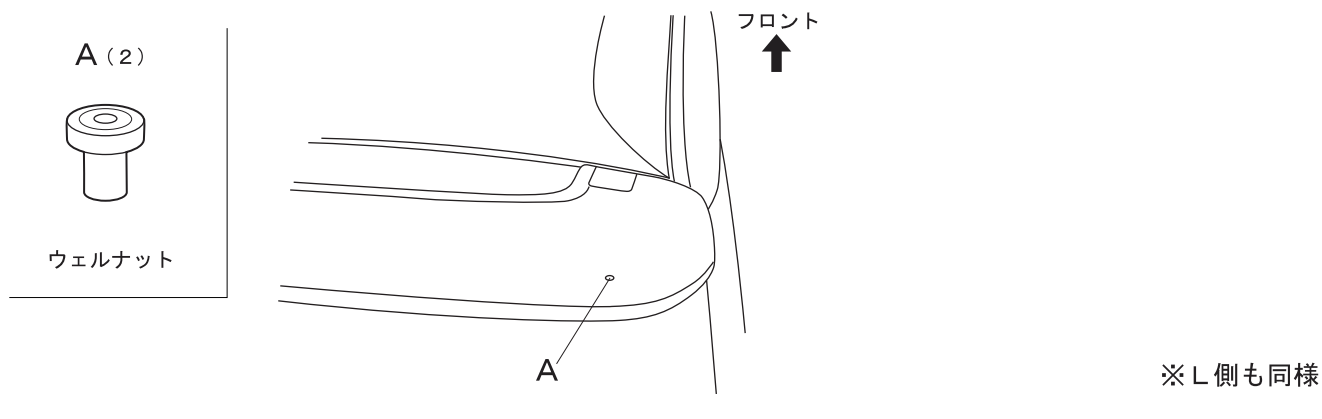
- ①型紙をテールゲートスポイラーにマスキングテープ等で貼り付け、ガーニーフラップを形状に合わせ押し当てながら取り付け位置を確認して穴あけ位置をキリで片側1ヶ所マーキングする。



- ②ガーニーフラップを取り外し、純正テールゲートスポイラーのマーキング位置にφ8の穴を片側1カ所ずつドリルで開ける。
その際に貫通防止策としてドリルの刃にマスキングテープ等を貼っておく。
穴開け後は穴周囲のバリを除去する。



- ③型紙を剥がし、開けた穴にウェルナット（A）を片側1カ所ずつ差し込む。



Ⅱ. ガーニーフラップの取付

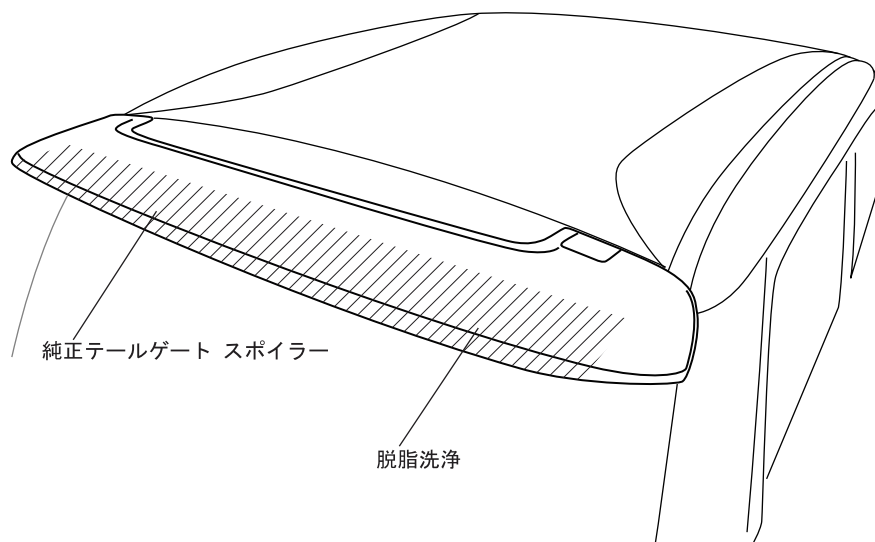
《注意》 ・ ガーニーフラップおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

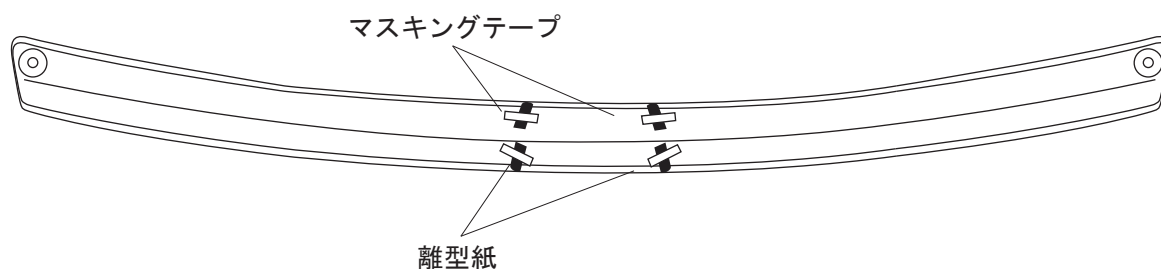
・ 作業は左右同様にを行うこと。

・ 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低 1 日以上は水がかからないようにすること。

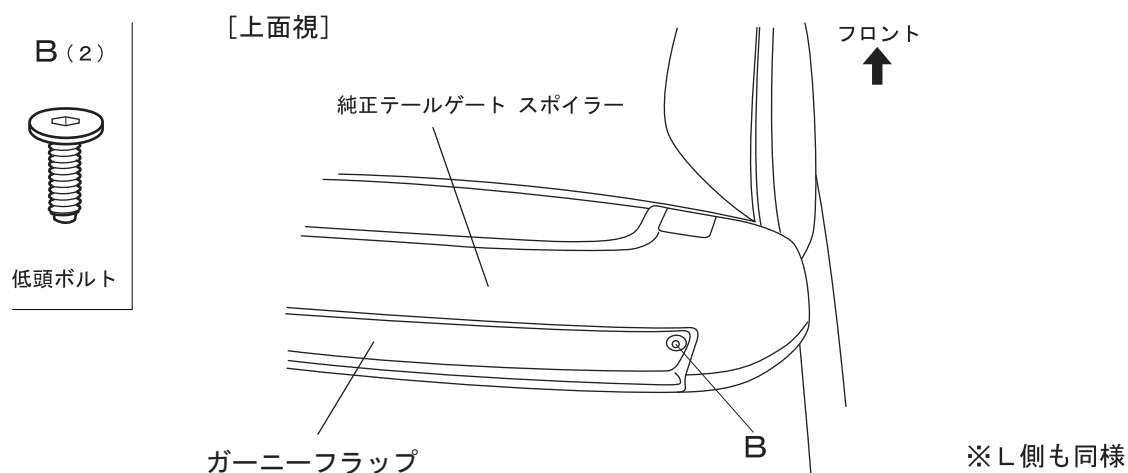
①純正テールゲートスポイラーの下記斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



②ガーニーフラップの両面テープの離型紙を 30 mm ほど剥がし、表側に折り返し、マスキングテープで固定する。

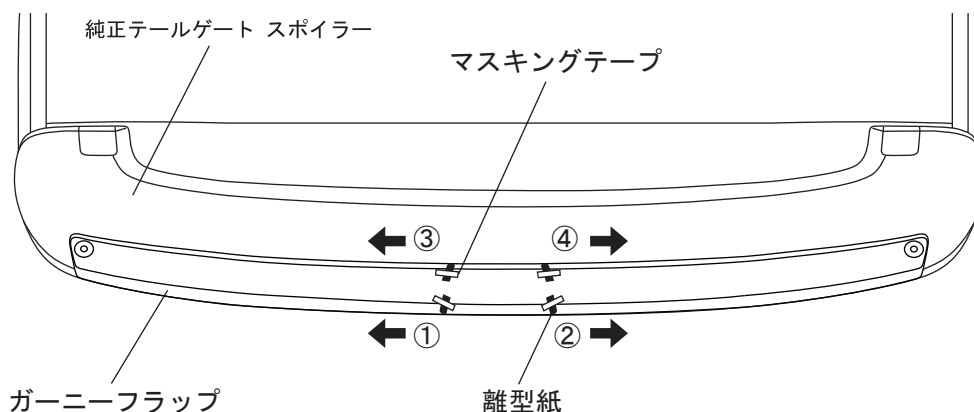


③純正テールゲート スポイラーにガーニーフラップを仮当てし、形状に沿わせて押し当てながら取り付け位置を確認して低頭ボルト (B) で仮止める。



- ④貼り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜くように剥がして圧着する。

[上面視]



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、ガーニーフラップの浮き剥がれの原因となります。

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

- ⑤ガーニーフラップの取り付け位置を確認し、低頭ボルト（B）を本締めする。

低頭ボルト（B）
締付けトルク
0.4 N・m
(0.04 kgf・m)

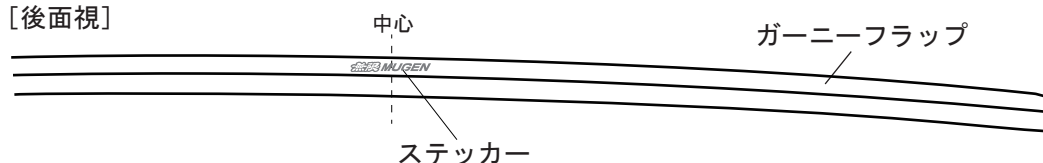
- ⑥取り付け状態が完全か確認する。

[無限ステッカー貼り付け位置参考例]

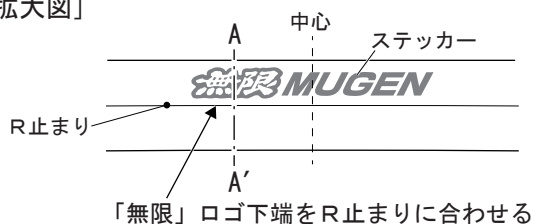
※ここで明記しているステッカーの貼り付け位置はあくまで一例です。ご自由な位置にお貼りください。

下図に従い、ガーニーフラップ中央にステッカーを貼り付ける。
その際、貼り付け面を脱脂すること。

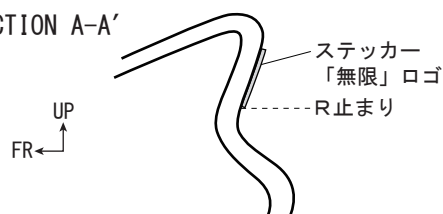
[後面視]



[拡大図]



SECTION A-A'



ガーニーフラップ 穴あけ・位置出し用型紙
Gurney Flaps template sheet
(84113-XMGB-KOSO)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
<NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

ルーフスポイラー形状合わせ
To the shape of the bumper

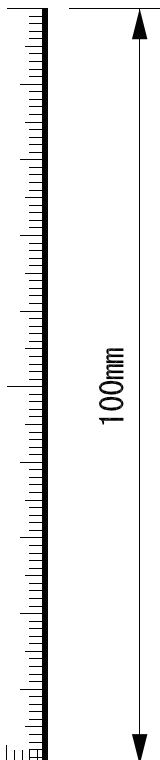
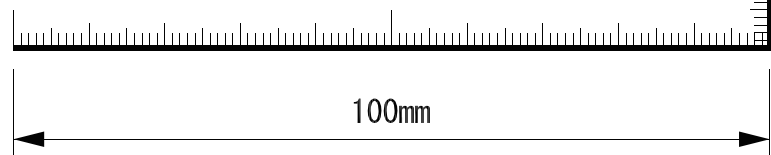
ルーフスポイラー形状合わせ
To the shape of the bumper

a
LH

a
RH

ガーニーフラップ
合わせ位置

ガーニーフラップ
合わせ位置



SCALE 1/1